

# 放課後等デイサービス オレンジスクール 支援プログラム

公表日 2025年3月31日

オレンジスクール 藤沢教室 (単位2)

法人(事業所)理念		将来の「自立」を見据えた支援		
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> <li>生活に必要な計算や読み書き能力の獲得</li> <li>他者との関わりを身に付けるため、遊びや過ごしの中でのルールや気持ちの伝え方を学ぶ</li> <li>自分でできることは自分でやる姿勢を育むために自分でできた経験を積む</li> </ul>		
事業所で実施している支援例				
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習中に気を付けなくてはいけない点を確認してから学習に取り組む。</li> <li>体調不良の対策として学校の登校日、課題提出など様々な予定に対しての対応や見通しが持てるようにスケジュール管理を行う。</li> <li>自分の解き方の癖や間違しやすい内容を自覚し、自分に合った正答率の上がる方法を使用しながら問題が解けるように支援する。</li> <li>自分の思っていることや感じたことを素直に表出できるように指導員が相談しやすい環境を整える。</li> </ul>		
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> <li>お友達と一緒に過ごす時間を楽しみにしている様子があるため、事前に指導員と一緒に遊べるような遊びや工作を提示する。</li> <li>身体を動かしたり、自分のしたい過ごし方を行うことで気持ちの切り替えや発散ができるように支援する。</li> <li>取り組み姿勢について学習前に確認を行い、姿勢の保持や分からないときの発信方法についての習得ができるよう支援する。</li> <li>話したいことが合った時にも一旦止まれる時間を設ける習慣を身に付けていただくことで、周囲の状況を把握した後に行動に移すことができるように指導員が声掛け支援を行う。</li> </ul>		
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>適切な頻度や内容で援助要請ができるようまずは自分で取り組んでみることを提案する。</li> <li>お友達の気持ちに寄り添った発言など、良い面が見られた際には褒める支援を行い、引き続き良い行動を続けられるようにしていく。</li> <li>行動が適当でない場合には指導員が周囲の状況に合った行動を伝える。</li> <li>相手に寄り添いすぎてしまう様子については本人の気持ちも尊重しつつ、受け入れすぎずに断っても良いこと等、相手と同じくらいに自分も同じ大切さであることを知る機会を提供する。</li> <li>勝敗がある遊びやイレギュラーな予定については事前に考えられる言動を指導員が先回りして事前導入をすることで自己コントロールを促していく。</li> </ul>		
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の学習ではインプット形式の学習に取り組みながら、様々な音訓の読みと定着度を測るための書き取りテストを提示する。</li> <li>生活や課題に取り組む中で分からない言葉があった場合には意味を調べたり伝えることで言葉の意味理解や習得を促す。</li> <li>遊びの中でルールを伝える役割を担うことで相手にわかりやすく説明をする練習ができるように支援する。</li> <li>生活に必要なお金の計算などについては自身でイメージを膨らますことができるように指導員が解説するだけでなく、自分でイラストにおおす等で動きの流れを確認しながら自分で立式ができるように支援する。</li> </ul>		
	人間関係・社会性	<ul style="list-style-type: none"> <li>社会に出るために必要なマナー(遅刻をしない等)について知る機会を提供する。</li> <li>自分の思っていることや感じていることを素直に表出できるように指導員が相談しやすい環境を整える。</li> <li>自分で習得したいと思っている課題(タイピングや電話対応)について取り組む機会を提供する。</li> <li>活動中に良い面が見られた際には褒めることで、良い行動を引き続き行なえるように支援する。</li> </ul>		
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>教室での様子を共有し、内容を確認していただくことで本人の頑張り褒めてもらい、自己肯定感の向上を図る</li> <li>本人やご家族の困り感、ニーズに合わせて自立に向けた訓練を行う</li> </ul>			
移行支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて本人の日常の様子や発達の段階について確認し、支援の方向性の共有を図る</li> </ul>			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校訪問や他事業所との連携会議など、必要があった場合に情報共有を行う。</li> <li>地域新聞を作成し、身近なおすすめの場所を共有したり、避難経路を実際に歩いて確認した。今年度はごみ拾いと近隣のスーパーにて買い物体験を実施予定</li> </ul>			
職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年社内研修を実施【初任者研修(通年)、業務継続研修(4月)、虐待防止研修(5月)、BCP(感染症対策)研修(6月)、意思決定支援・人権擁護/ハラスメント研修(9月)、個人情報研修(1月)、BCP(災害対策)研修(2月)</li> <li>その他、職員のスキルに応じて動画研修や参考資料を基に対話をしながら研修を実施</li> <li>必要に応じて外部研修に参加</li> </ul>			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>創作活動または地域交流(年2回)を毎月1回実施</li> <li>避難訓練(地震・火災)を毎年2回実施</li> </ul>			
営業時間	平日	14時30分～18時30分	学校休業日	9時30分～15時30分
送迎	なし			

☆上記内容以外にも、お子さまの状況に合わせた支援プログラムを随時検討・実施しております